

普仙寺だより

<<

>>

第204号 平成24年10月



平成24年9月22日 秋の茶会にお手伝い頂いた方
牧野博子さん、大澤和子さん、加藤あさえさん
河原崎洋子さん、杉浦恵子さん、加藤瑞枝さん

信じる

私達は「信じて」生きています。

明日の自分、明日の家族明日の日本、明日の地球。

「信」という漢字は「人」と「言」からなります。「言」は神に誓うこと、つまり、嘘偽りではなく真実まことのことを誓うことです。

そのことから「信」の字には、「真実まこと」の意味が込められました。

「真実」を信じること、そして、「真実」の反対である「虚偽」を信じないこと、このことが大事です。

そして何が真実で、何が虚偽かを判断することが大事です

秋の茶会

9月22日、秋彼岸法要の日に檀信徒会館にて秋の茶会を開催しました。華頂婦人会の役員の方が、お運び、お手前をして頂きました。ありがとうございました。



平成24年9月22日 秋の茶会で抹茶を飲まれている檀信徒の皆さん

詠唱全国大会

10月5日の知恩院吉水講全国大会に、三河教区三鈺会の会員として住職加藤良光と寺庭婦人加藤桂子が参加しました。住職加藤良光は、役員として10月3日～5日の3日間奉仕させて頂きました。



平成24年10月5日 知恩院吉水講 詠唱奉納大会に参加しました
住職加藤良光ひとりおいて加藤桂子

京都東山 知恩院ライトアップ

日時

平成24年11月2日(金)～12月2日(日)

ライトアップコンサート 於 三門

1日2回公演(予定) / 1回目18:00～、2回目19:00～

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 11月2日(金) | 17:30～ オープニングイベント |
| 11月2日(金)3日(土) | 一法真證ジャズカルテット(ジャズポップス) |
| 11月4日(日) | 京都着物企画(きものファッションショー) |
| 11月10日(土) | 田中健(ケーナ奏者) |

11月11日(日) 知恩院雅楽会(雅楽)
11月17日(土) フローレス・デュオ(フォルクローレ音楽)
11月18日(日) 栄照寺 山出涼子(オーボエ奏者)
11月23日(金) 榎島プレイボーズ(団塊世代音楽集団)
11月24日(土)25日(日) 志賀昭裕(アルパ奏者)
12月1日(土)2日(日) シッカロール(ワールドミュージック)

18:00～ 於 阿弥陀堂

11月14日(水) 知恩院式衆会 兼実忌
11月15日(木) 知恩院式衆会 兼実忌
11月26日(月) 東京教区玉川組浄土宗青年会別時念仏会

詳しくは[知恩院ホームページ](#)をご覧ください。

拝観時間

17時30分～21時30分(21時受付終了)

場所

友禅苑、国宝三門(楼上内含)、大鐘楼、阿弥陀堂

拝観料

大人800円(高校生以上)、小人400円(小・中学生)

団体割引:大人30名以上で1割引

お問い合わせ

総本山知恩院 布教部(ライトアップ事務局)

京都市東山区林下町400

TEL:075-541-5142

www.chion-in.or.jp



帰敬式

新たに仏教の信者になる儀式を帰敬式(ききょうしき)といいます。

結婚などで新たに家族になられた方に、普仙寺の檀信徒として、本尊様にお参りして頂きたいと思い、御案内したところ、宮本菜穂子さんの参加を頂きました。ありがとうございました。



平成24年9月22日帰敬式 住職と帰敬式参加者の記念写真

寺行事案内

土曜礼拝（どようらいはい）

毎週土曜日 午前8時30分～9時

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

◇内容

1. 浄土日常勤行式
2. 法然上人御法語拝読
3. 住職の法話

◇法然上人御法語の予定

- 前編第20章 難修観法
- 前編第21章 精進
- 前編第22章 無常迅速
- 前編第23章 一枚起請文

月並法要（つきなみほうよう）

平成24年11月8日（木） 午後7時より

月に一度、檀信徒の皆様でお参りする法要です。どなたでもお参り下さい。

法要中、年回忌の祥月にあたる方のご回向もいたします。

◇内容

1. 浄土日常勤行式
2. 一枚起請文拝読
3. 詠唱奉納
4. 住職の法話